

企業植民地主義と闘う新たな運動

アナ・カイスター・アレンダー&マット・キルケガード著、www.DeepL.com/Translator (free version)による自動翻訳、大賀英二補訳

テグシガルパ Tegucigalpa を訪れた外交官、国会議員、アナリスト、専門家からなる国際代表团からのエキサイティングなニュースをホンジュラスからお届けする。

国民主権を私有化しようとする雇用・経済開発地帯 (ZEDEs) に対する恒久的な抵抗について、市民、地域社会、国会議員、ホンジュラス政府全体の代表者との3日間の対話の後、プログレッシブ・インタナショナルとホンジュラス大統領府が招集した新しい運動は、企業の植民地主義を打ち負かすためにホンジュラス国民を支援する。

これはホンジュラスだけの問題ではない。経済特区は、企業が労働者の権利を不正使用し、国際協定を無視し、現地の富をタックスヘイブン (租税回避地) の銀行口座に送金することができる空間を作り出すために、グローバル・サウスの多くの国に侵入している。

ホンジュラスは現在、ZEDEs 法を覆す民主的決定に対して、合計 10 の国際投資家対国家の紛争解決 (ISDS) 請求に直面している。そのひとつが、2023 年のホンジュラス予算の 3 分の 2 に当たる 107 億ドルに対する請求である。いわゆるルールに基づく国際秩序というものは、グローバル・サウスの政府を破産させるために ISDS 体制が大企業によって利用されることをほとんど防ぐことができていない。



フェルナンド・ガルシア (Fernando García) 大統領委員、リクシ・モンカーダ (Rixi Moncada) 財務大臣、エンリケ・レイナ (Enrique Reina) 外務大臣、マヌエル・ディアス・ガレアス (Manuel Díaz Galeas) 司法長官が、ISDS (投資家対国家紛争解決) 体制との戦いに関する専門家の証言を聞くホンジュラス・レジステ・フォーラムを開催。

テグシガルパ・フォーラムで何を学んだか? クラウフィスロック (Crawfish Rock) コミュニティ運営協議会のルイサ・コナー会長は、外国企業の海賊的で卑劣で卑小な利益のために、ホンジュラス国民の最も神聖な権

利が権威主義的に乱用されていることについて、ロアタン島から痛烈な証言を行った。「2020年、ZEDEが私たちのコミュニティにやってくるとわかったとき、私たちはZEDEという言葉が何を意味するのか、できる限り調査して調べ始めました……。そのような闘争について知っている友人たちを呼んで、私たちを導いてもらいながら、私たちは自分たちで道筋を調べなければならなかったのです。」

プログレッシブ・インタナショナルのコーディネーター、ヴァルシャ・ガンディコタ＝ネトラは冒頭の挨拶で、「100年前、ユナイテッド・フルーツ社はホンジュラスの海岸に到達し、開発のための信頼できるパートナーであると自称し、土地とインフラを掌握し、最終的にはほとんどすべての鉄道、病院、港湾、電信線を支配しました。要するに、ZEDEと同じことをしたのです。」

アメリカ企業は中米諸国を "バナナ共和国" に変え、国民をプランテーション労働者にした。伝統的な植民地支配者がバナナのために血を流したとすれば、新時代のシリコンバレー植民地支配者はビットコインのために血を流しているようだ。つまり、ホンジュラスの ZEDEs との戦いにおける真のスキandalとは、企業植民地主義が連綿と続いていることなのだ。



ホンジュラスのシオマラ・カストロ大統領と会談する代表団。

ZEDEs と闘い、それを維持する ISDS (international investor-state dispute settlement) 体制と闘う唯一の方法は、集団的な行動だ。経済学者であり、元知識・人材大臣、元エクアドル中央銀行総裁のアンドレス・アラウス (Andres Arauz) 氏は、「私たちは、すでにこの戦闘を闘ってきた国々の間に存在する豊富な知識を最大限に活用しなければなりません。また、今まさに闘っている他の国々の知識も活用しなければなりません、おそらく彼らは、今この瞬間、ホンジュラスの人々やホンジュラス国家とまったく同じ状況を共有していることに気づいていないでしょう」と述べている。

大統領府の階段で読み上げられた宣言文には、次のような公約が含まれていた：

抵抗するホンジュラスのための国際運動の結成： ホンジュラスの民主的再建に向けた現在の闘いに貢献するために、世界中から同盟国を招集すること；

ホンジュラスのラテンアメリカ・カリブ諸国共同体（CELAC）議長国就任を支援する：シオマラ・カストロ大統領が 2024 年の CELAC 議長国就任を機に、ラテンアメリカの主権のための新たなアジェンダを策定することを支援する；

抵抗の精神を世界に広める：シオマラ・カストロ議長の「抵抗する政府」の例から学び、今後数日、数カ月、数年にわたり、ここで始まった国際的な対話を持続させること。



大統領府の階段で宣言を読み上げるコロンビア下院議員のマリア・フェルナンダ・カラスカル。

これは始まりに過ぎない。法的にも政治的にも、これが容易でないことは承知している。しかし、私たちはテグシガルパから世界に抵抗の精神を発信し、南の主権を破壊する不公正な国際仲裁制度をきっぱりと解体することを決意しています。

皆様のご支援に心から感謝するとともに、今後ともご報告させていただくことをお約束いたします。とりあえず、ホンジュラス・レジステ宣言の全文は[こちら](#)からお読みいただけます。